

# 山陰近畿自動車道 大宮峰山道路の地質調査を開始 ～当該区間における初めての地質調査に着手～

## ■地質ボーリング調査箇所 位置図（21箇所）



■ 大宮峰山道路（延長L＝5 km）は、山陰近畿自動車道（延長約120 km）の一部を構成し、平成27年4月より国による直轄権限代行により事業化された、完成2車線の自動車専用道路です。

■ 大宮峰山道路の事業区間において、道路設計の為、初めての地質ボーリング調査を京丹後市大宮町森本地区から行います。

■ 大規模な切土部や橋梁構造物が想定される箇所において、地質ボーリング調査21箇所の現地調査を地権者の方のご承諾を得て、順次実施いたします。  
なお、地質ボーリング調査箇所数については、地質状況等により変更する場合があります。

■ 現地調査予定期間は以下のとおり。

平成29年10月19日～平成29年12月下旬（予定）

■ 参考

業務件名：大宮峰山道路地質調査業務

業務場所：京都府京丹後市大宮町森本地先～京都府京丹後市峰山町新町地先

業務期間：平成29年8月8日から平成30年2月28日まで

受注者：（株）アーステック東洋

契約額：¥26,784,000円（当初契約額）

【参考】

## ■ 地質ボーリング調査の実施方法について

- 地面に直径 10cm 程度、深さ約 10～40m の穴をあけ、地下の土や石を採取して調べる作業です。
- ボーリング調査地点では、5m×5～7m 程度の範囲に足場を設け、高さ約 4m の櫓（やぐら）を組み、ボーリングマシンを用いて調査します。
- ボーリング調査完了後は、作業であけた穴は埋め戻し、原形復旧いたします。

平地部におけるボーリング調査のイメージ



写真提供：（株）アーステック東洋

おおみやみやま  
大宮峰山道路 5.0km

平成29年10月19日より調査を実施します。  
その他の箇所については順次着手予定。



凡例

○ : 地質ボーリング調査位置

凡例

山陰近畿自動車道	開通済	
	事業中	国 京都府 都市計画決定済
	調査中	検討中 検討中
その他道路	国道(補助)	
	主要地方道	
	一般府道	
鉄道		
主要渋滞箇所		
交通量(H22センサス)		台/日